

議会だより



常北幼稚園

～平成29年度秋季運動会～

10月8日(日)

元気に「よさこいソーラン」を
踊りました

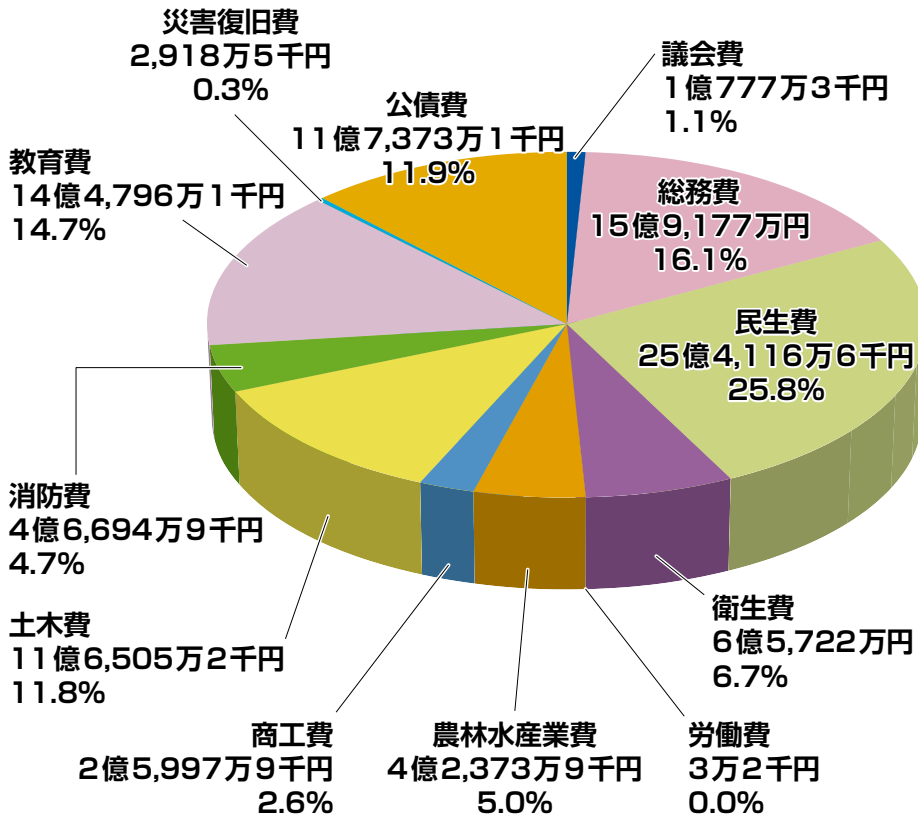
平成28年度決算

一般会計の使いみち……………	2
監査委員決算審査報告……………	4
決算特別委員会報告……………	6
9月定例会で決まったこと……………	8
一般質問 町政を問う……………	11
追跡調査・編集後記……………	20

会計の使いみち

歳出総額

98億6,455万6千円



□ **基金残高** **56億728万3千円**
町民一人あたり 約277,080円

□ **町債残高** **104億172万円**
町民一人あたり 約513,995円

※**基金**…町が将来のために備えたり、定額の資金を運用するために設けられる資金で、**町の積立預金**のことをいいます。

※**町債**…町が事業を行うために資金を調達する一つの手段で、**町の借金**のことをいいます。

町の人口 20,237人 (平成29年3月31日現在)

第3回定例会

第3回定例会は、9月5日から15日の11日間の会期で開催し、上遠野町長から専決処分1件、条例改正4件・条例制定1件・計画の変更1件・補正予算5件・決算認定7件・人事案件1件が上程されました。上程された議案のうち、決算認定については、決算特別委員会へ付託し、常任委員会ごとに所管分を審議しました。その結果、原案のとおり可決・認定しました。また、請願3件、陳情1件、報告15件がありました。

平成28年度決算 一般

一般会計

歳入（町に入ったお金）	104億9,602万4千円
歳出（町で使ったお金）	98億6,455万6千円
歳入歳出差引額	6億3,146万8千円

主に、次のような事業に使われました。

※1万円未満切り捨て。

事業名		金額
総務費	地域内フィーダー系統路線バス運行対策費補助	2,223万円
	デマンド交通システム運行費補助	2,033万円
	本庁舎車庫B建築工事（継続費）	2,803万円
民生費	臨時福祉給付金支給事業	8,903万円
	後期高齢者医療給付費事業	2億2,224万円
	保育所施設型給付委託業務	3億4,513万円
衛生費	各種予防接種事業委託	3,153万円
	たかね台団地地域下水道処理施設撤去工事	1,526万円
農林水産業費	生産調整対策補助	4,389万円
商工費	城里町・常陸大宮市広域連携協議会負担金【繰越】	1,515万円
	健康増進施設ホロルの湯グラウンドゴルフコース整備事業	1,985万円
土木費	合併支援徳蔵倉見線茨城県委託	7,986万円
	町営住宅修繕業務委託	1,687万円
消防費	消防事務負担金 ※水戸市	3億8,476万円
教育費	桂中学校屋内運動場改築事業	5億5,728万円
	スクールバス運行委託業務	2,777万円

平成28年度特別会計決算

特別会計及び企業会計の決算は以下のとおりです。

会計名		歳入総額	歳出総額	差引額
国保	事業勘定	27億9,323万7千円	27億4,257万円	5,066万7千円
	施設勘定	4億6,489万1千円	4億6,298万9千円	190万2千円
後期高齢者医療		1億8,820万4千円	1億8,814万9千円	5万5千円
介護	保険事業	20億1,258万2千円	19億7,331万7千円	3,926万5千円
	サービス事業	603万9千円	572万6千円	31万3千円
公共下水道事業		9億3,010万円	9億109万4千円	2,900万6千円
農業集落排水事業		2億6,719万4千円	2億5,866万6千円	852万8千円
水道	収益的収入・支出	7億475万8千円	6億6,845万6千円	3,630万2千円
	資本的収入・支出	1億4,732万2千円	4億7,353万3千円	△3億2,621万1千円

※不足額は消費税、消費税資本的収支調整額及び過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

用語説明

(国保事業勘定) 主に保険給付金等の事業費

(国保施設勘定) 診療所運営の事業費

(介護保険事業) 主に介護保険給付金等の事業費

(介護サービス事業) 要支援者ケアプラン作成事業費

(水道事業収益的収入・支出) 汚れた水を適切に処理するための経費とその財源です。

(水道事業資本的収入・支出) 施設を建設・整備するための経費とその財源です。

近隣町村との比較

数字で比べてもかなり厳しい!! 今後の財政はどうなる?

決算見込みを的確に把握して、予算編成及び予算補正を適切に行うなど、限られた財源の効率的な運用を図るよう努めることが大事である。

	財政力指数 (平成28年度決算実績)	経常収支比率 (%) (平成27年度決算実績)	実質公債費比率 (%) (平成27年度決算実績)
城 里 町	0.371	85.9	12.4
茨 城 町	0.562	82.1	8.5
大 洗 町	0.723	86.5	4.1
大 子 町	0.324	84.5	4.6
常陸大宮市	0.435	84.6	8.6

※「茨城県市町村概況(平成29年度版)」より抜粋

実質公債費比率

率が高いほど財政運営が硬直化していることを示しており、18%以上の団体は地方債の発行に際し許可が必要となり、公債費負担適正化計画を策定し、財政の健全化を図る必要がある。さらに、25%以上の団体は一定の地方債の発行が制限される。

財政比率

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
財政力指数	0.371	0.374	0.375
経常収支比率(%)	85.7	85.9	85.4
公債費負担比率(%)	14.7	15.7	15.9

財政力指数……「1」に近いほどよく、「1」を超えるほど財源に余裕があることを示す。

経常収支比率……おおむね70%から80%が標準とされる。

公債費負担比率……比率が高いほど自由に使える財源の幅が狭まり、15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされる。

監査委員決算審査報告

7月31日(月)から8月3日(木)にわたり、平成28年度一般会計と特別会計決算・企業会計決算と事業実施状況について審査を行い、その結果、次の意見を付しての報告がありました。

監査委員 加藤木 昭 博
監査委員 菌 部 一

- 未収金対策も毎年申し上げているところだが、引き続き各課との連携を密にし、滞納者には早期に対応し、悪質な滞納者には、「滞納は絶対に許さない」という毅然とした態度で臨み、法的措置を講ずるなど、さらに実効性のある収納対策を図り、滞納の解消、収納率の向上に引き続き努められたい。
- 各事業の予算については、財源確保の厳しい中、予算付けされたものであり、今後とも常に業務の執行状況・入札状況等により、決算見込みを的確に把握して、予算補正を適切に行うなど、限られた財源の効率的な運用を図り、弾力性のある行政運営を望むものである。
- 公営企業会計は独立採算性が原則であり、収入未済額の増加は経営圧迫の要因にもなる。水道事業会計においても、収入未済額の解消に更に全力で対処するとともに、年間給水量及び年間有収量を的確に把握し、供給単価を考慮し販売損失の抑制に努め、独立採算制を基本とした適正な水道料金体系による健全な企業経営に努められたい。
- 地方財政にとっても交付税の合併算定替え適用期間に入り、普通交付税が減額される等厳しい状況が続くことが予想されるので、真の住民サービスとは何かを常に念頭に置き、住民が安心して生活できる生活環境を望むものである。

質疑・答弁

決算特別委員会での主な

第3回定例会初日の9月5日、町長から提案された平成28年度城里町決算（7会計）について詳細に審査するため決算特別委員会が設置されました。

決算審査は各議員が広く審議を行うことができるよう、常任委員会ごとの分科会方式により所管分の審査を行いました。各委員会での質疑・答弁等の主なものは次のとおりです。



総務民生常任委員会の審議状況

総務民生常任委員会

総務民生常任委員会は、会期中の9月6日に委員会を開催し、平成28年度一般会計決算の所管分・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険特別会計の決算について審査しました。審査の結果、委員会の採決は認定となりました。

歳入

（一般会計所管分）

問 不納欠損額増の原因について

答 国税の修正申告により高額な課税があり、資力が戻らないために法人1件、個人2件が不能決算となり欠損額が増えたものです。

問 預金利子の予算計上、見込みが甘くないか（予算額10万円、収入1万9千円）

答 例年10万円で予算計上していました。

問 滞納金の徴収方法は

答 滞納額の少ないうちに働きかけ、収納を図ることによって滞納を増やさないようになっています。また、資産の調査及び納税相談し、資産があるのに払わない方に関しては、滞納処分を実施しています。

問 ふるさと応援寄付金の収入減について

答 当初、1億円を目標に実施しましたが、目標は見込めず減額補正をしました。

問 番場まつの福祉基金の利用について

答 高齢者福祉の一環としてグラウンドゴルフ場整備費に基金の一部を利用しました。（特別会計）
・質疑はありませんでした。

歳出

（一般会計所管分）

問 ゲストハウス兼お試し住宅改修工事の随意契約理由は、理由になつてないのでは

答 特殊な工事として選考委員会で決定し、随意契約しました。

問 指定ごみ袋年間作成枚数は

答 30ℓが12万5千枚、45ℓが65万枚です。

問 消防事務負担金の算出方法は

答 以前は、基準財政需要額等を基礎としていましたが、H28年度に協議を

し、水戸市の常備消防費の前々年度決算額を基本として均等割10%、人口割90%としました。

問 ふるさと応援寄付金事業の返礼品見直しについて

答 国の指導で返礼品を3割にしているところですが。

問 水防費船舶免許補助は誰もいなかったのか

答 H28年度はいませんでした。

（国民健康保険特別会計）

問 特定保健指導等事業実施者の動機付け・積極的支援の内容について

答 動機付け支援は、「40歳～74歳でメタボに該当する方が対象」、積極的支援は「40歳～64歳でメタボに該当する方が対象。更に要注意の方で訪問や電話で6か月間の支援」をしています。

（後期高齢者医療特別会計）

・質疑はありませんでした。

教育産業常任委員会

教育産業常任委員会は、会期中の9月7日に委員会を開催し、平成28年度一般会計決算の所管分・公共下水道事業・農業集落排水事業・水道事業会計の決算について審査しました。審査の結果、委員会の採決は認定となりました。



教育産業常任委員会の審議状況

歳入

(一般会計所管分)

問 道路使用料の内容は

答 町道敷地を東京電力やN T Tに電柱敷地として貸し付けています。

問 給食費の滞納状況は

答 99・95% 収納していますが、1、2名の滞納者がいますが、遅れて入ってきています。

問 町営住宅過年度分滞納状況について(H16年度からあるのか)

答 H16年度から 376件、57名の滞納者がいます。

(特別会計)

・質疑はありませんでした。

歳出

(一般会計所管分)

問 グリーンツーリズム事業委託業務とは、今後

も継続するのか
答 ハイキングやそば打ち体験等の交流事業を開発公社

へ委託しています。今後も事業を継続していきます。

問 青年就農給付金給付事業の今後の見通しは

答 H28年度新規就農者1名、H29年度研修者1名で、地域おこし協力隊の5名が3年後に新規就農予定です。

問 那珂川統合土地改良区事務運営協議会補助とは

答 事務経費です。

問 ふるさと魅力発見隊事業内容について

答 県の委託事業を受け今年で3年目になります。七会地域の米生産組合と都市部の人達との米作り、自然観察等の交流事業です。

問 有害鳥獣捕獲隊補助は個人に行きわたらないのか、団体に任せているのか

答 1頭4千円支給しています。今後、捕獲隊は非常勤公務員になります。

問 定住促進(パンフやラジオCM)に伴う町営住宅受け入れは

答 団地の冊子を作成して受け入れています。ラジオの影響は特にありません。

問 要保護・準要保護児童生徒就学援助費補助金の支給時期は見直すのか

答 これからの予算編成で

考えていきます。

問 スクールライフサポート配置事業について(問題を抱えている児童生徒はどのくらいいるのか)

答 H28年度は文科省基準で21人です。

問 高等学校通学費助成事業継続できるのか

答 今後も継続していきたい。

問 スクールバス運行委託業務に関連して(石塚小で路線バス利用者に補助は出していないのか)

答 学区内は徒歩となっているので、バス通学に関して補助は出していません。

問 七会公民館井戸施設等撤去工事、なぜ今なのか

答 本来なら上水道に切り替えたときに撤去すべきでしたが、公民館が移転することになったため撤去することになりました。

問 コミュニティセンター

城里冷温水発生機(空調設備)修繕工事は

答 H29年度に設計し、H30年度に工事を予定しています。

問 頓(徳)化原古墳包蔵地整備の事業内容について

答 旧桂村から引き継ぎ、町指定文化財となっています。杉を伐採し現在も

調査中です。

問 黒澤止幾生家の建て替えは

答 保存するために寄附を受けたいので、保存していく考えですが難しい現状です。

問 公共下水道事業特別会計

問 今後の下水道工事計画は

答 流域下水道では、今後上泉・那珂西・増井地区が、特定環境下水道では、高根地区が計画されています。

問 公共下水道・農業集落排水の接続率向上対策は

答 2年前、2年間「下水道接続推進員」を雇用し推進していました。現在は、職員が推進月間に戸別訪問し接続を呼び掛けています。

問 (農業集落排水事業特別会計)

・質疑はありませんでした。

問 (水道事業会計)

問 無形固定資産の水利権とはどんな費用か

答 水利権に費用は掛かりませんが、藤井川ダムの改修工事の費用負担です。
問 緊急連絡管の工事予定は
答 H29年度に設計、H30年度より春園・高久間が着工予定です。

9月定例会で決まったこと

専決処分

承認

▽専決処分第19号平成29年度城里町一般会計補正予算第2号の承認を求めることについて

追加補正額

631万4千円

予算総額

92億3,258万8千円

条例改正・制定

可決

▽城里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

(鳥獣被害対策実施隊を設置するにあたり報酬を規定するもの)

▽城里町介護保険条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

(第二号被保険者の配偶者やその世帯員までを被保険者として調査対象者とするもの)

▽城里町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事

業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

(支給認定書の提示が緩和されたことにより、条例の一部を改正するもの)

▽城里町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

町条例の一部を改正

(家庭的保育事業所の設備に係る基準と保育士配置の特例が追加されたことにより、条例の一部を改正するもの)

▽城里町移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の制定について

町条例の制定

(携帯電話等の不感地域の解消を図ることを目的として、移動通信用鉄塔整備事業を実施するにあたり、鉄塔の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるもの)

計画の変更

可決

▽合併まちづくり計画「城里町建設計画」の変更について

(国において、東日本大震災により被害を受けた合併市町村に係る地方債の特例に関する法律が施行され、地方債の特例が延長されたことに伴い、城里町建設計画を変更するもの)

補正予算

可決

▽平成29年度城里町一般会計補正予算(第3号)について

追加補正額

1億2,022万3千円

予算総額

93億5,281万1千円

▽平成29年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

(施設勘定)

追加補正額

159万2千円

予算総額

2億3,275万3千円

▽平成29年度城里町介護保険特別会計補正予算(第1号)について

(保健事業勘定)

追加補正額

8,755万円

予算総額

20億4,968万円

(介護サービス事業勘定)

追加補正額

31万2千円

▽平成29年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について

追加補正額

1億1,010万4千円

予算総額

10億5,964万3千円

▽平成29年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について

追加補正額

19万2千円

予算総額

2億8,570万2千円

決算認定

認定

▽平成28年度城里町一般会計決算認定について

▽平成28年度城里町国民健康保険特別会計決算認定について

▽平成28年度城里町後期高齢者医療特別会計決算認定について

▽平成28年度城里町介護保険特別会計決算認定について

▽平成28年度城里町公共下水道事業特別会計決算認定について

▽平成28年度城里町農業集落排水事業特別会計決算認定について

▽平成28年度城里町水道事業会計決算認定について
決算特別委員会を設置。付託し、常任委員会ごとに所管分を審議した結果、認定しました。
(詳細は、6〜7ページ)

人事案件

▽人権擁護委員の推薦について
次の方の推薦に同意しました。
和氣 力氏(徳蔵)
仲田 文子氏(塩子)
※任期…委嘱された日から3年間

可決

請願

▽教育予算の拡充を求める請願

採択

▽地方財政の充実・強化を求める意見書採択を求める請願

継続審査

▽「まもなく40年の寿命を迎える東海第二原発が20年の延長をしないよう要請する意見書採択」に関する請願

陳情

継続審査

▽「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」についての陳情

発議

可決

▽教育予算の拡充を求める意見書
衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣へ意見書を提出しました。
▽地方財政の充実・強化を求める意見書

内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、経済産業大臣、地方創生大臣、経済財政大臣、内閣官房庁長官へ意見書を提出しました。

第4回臨時会で決まったこと

第4回臨時会が7月12日に招集されました。次の案件について審議し、すべて原案のとおり承認・可決されました。

専決処分

承認

▽専決処分第18号(平成27年度工事変更請負契約の締結)の承認を求めることについて
大桂大橋耐震補強工事請負契約について、施行中の工事において変更が生じたため変更契約をしたもの

契約の方法
茨城県知事 橋本 昌
随意契約による契約

契約の締結

可決

▽平成28年度城里町民センター(仮)改修工事
契約金額
1億150万9,200万円
契約の相手方
コスモ・大座畑特定建設
工事共同企業体

人事案件

同意

▽城里町監査委員の選任につき同意を求めることについて
次の方の任命に同意しました。
加藤木 昭博氏(孫根)
平成29年7月12日から4年間。

▽城里町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて
次の方の任命に同意しました。
高岡 秀夫氏(春園)
平成29年7月13日から3年間。

可決

補正予算

▽平成29年度城里町一般会計補正予算(第1号)について
追加補正額
1,327万4千円
予算総額
92億2,627万4千円

審議した議案と各議員の賛否

第4回臨時会・第3回定例会の議案等の表決を、賛成は○、反対を×、欠席は－で表示してあります。

議案名	藤咲美子	片岡藏之	菌部一	三村孝信	河原井大介	関誠一郎	阿久津則男	桐原健一	小林祥宏	南條治	杉山清	小松崎三夫	鯉淵秀雄	根本正典	小坪孝	
第4回臨時会																
専決処分第18号(平成27年度工事変更請負契約の締結)の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わっていない	○	○	○	○	○	×
工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	
工事委託契約の締結について	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
平成29年度城里町一般会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
城里町監査委員の選任につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
城里町教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	
第3回定例会																
専決処分第19号(平成29年度城里町一般会計補正予算第2号)の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長のため採決に加わっていない	○	○	○	○	○	○
城里町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
城里町介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
城里町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
城里町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
城里町移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
合併まちづくり計画「城里町建設計画」の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
平成29年度城里町一般会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○	○	×	○	×	×
平成29年度城里町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
平成29年度城里町介護保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	○	×	○
平成29年度城里町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	○	×	○
平成29年度城里町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	×	○	×	○
平成28年度城里町一般会計決算認定について	×	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	×	○	×	○
平成28年度城里町国民健康保険特別会計決算認定について	×	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	×	○	×	○
平成28年度城里町後期高齢者医療特別会計決算認定について	×	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	×	○	×	○
平成28年度城里町介護保険特別会計決算認定について	×	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	×	○	×	○
平成28年度城里町公共下水道事業特別会計決算認定について	×	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	×	○	×	○
平成28年度城里町農業集落排水事業特別会計決算認定について	×	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	×	○	×	○
平成28年度城里町水道事業会計決算認定について	×	○	○	○	×	○	○	○	○		○	○	×	○	×	○
人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○
教育予算拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
地方財政の充実・強化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	

議会を傍聴しましょう!

次回の定例会は12月5日を予定しております

傍聴者報告
第4回臨時会
 (7月12日) 3人
第3回定例会
 (9月5日～15日まで開催) 29人



車いすでの傍聴も出来ます。

日程など詳しいことは議会事務局またはホームページでご確認ください。

TEL. 029-288-3111 (内線302) <http://www.town.shirosato.lg.jp>

一般質問

町政を問う

今回8名が質問し、
その要約を掲載しました。

南 條 治 議員…………… 12

- ・子育て支援について
- ・子ども議会について
- ・教育長の教育についての理念は

藤 咲 芙美子 議員…………… 13

- ・国民健康保険の都道府県化に伴う負担増の対策について
- ・小中学校への空調の設置について

片 岡 藏 之 議員…………… 14

- ・ななかい保育所について
- ・公共建物の借地は

桐 原 健 一 議員…………… 15

- ・「木質バイオマス利活用事業」について
- ・胃がん対策について
- ・子育て支援について
- ・城里町動物愛護条例について

鯉 淵 秀 雄 議員…………… 16

- ・スクールバスの運用について
- ・幼稚園廃園後の活用について
- ・障害者福祉について
- ・廃校舎の利用について

阿久津 則 男 議員…………… 17

- ・樹木の伐採について
- ・新築住宅への最高50万円助成金について
- ・歯科診療所(沢山・七会)の高圧滅菌器について

杉 山 清 議員…………… 18

- ・合併協議会決定事項
- ・執行部業務について
- ・学校の設備と対応
- ・災害対策について
- ・河川対策について
- ・橋梁について
- ・空き家対策について

河原井 大 介 議員…………… P 19

- ・組織再編について
- ・地域おこし協力隊について
- ・新聞各社報道の町発注工事入札について

今までどのような子育て支援策をしたか



なんじょう おさむ
南條 治 議員

〈町長〉 4・5歳児保育料無料、給食費値下げ、高校通学費補助等行った

南條 今まで、どのような支援策をしてきたか。

町長 子供の医療費助成。全ての子供に対して外来二回まで600円。三回目以降無料。入院一日当たり300円。出産祝い金第三子10万円補助。4・5歳児保育料授業料は無料。学校給食費引き下げ。小学校千円。中学校二千円。高校通学費定期代三割上限八万円助成。町外からの公営住宅入居世帯あたり30万円補助。赤ちゃん数が七年ぶりに回復した。

南條 幼稚園児の給食についての考えは。
町長 幼稚園児、保育園児についても、小学校並みにしていきたい。

南條 給食センター

ーの今後は。

町長 学校給食運営委員会で承認済なので、平成30年4月1日から桂給食センターを常北給食センターに統合する予定。公募等も含め跡地利用を考えていく。

南條 文科省が給食費無料化しているが、我が町が前もって無料化できないか。

町長 給食の無料化は、全国的に広がりを見せているので前向きに考えて行きたい。

南條 その財源は。
町長 無駄な事業の点検をし、財源捻出に努める。

現在の財政状況は合併以来最も健全な状態で健全ではあるが、油断せずに財源を見つけ子育て支援を継続していく。

子ども議会はいつごろ開催か

〈町長〉

調整し二学期中に

南條 実施日程はいつごろか。

町長 教育委員会事務局・学校等と調整し、二学期中に開催したい。

南條 これまでの質問について反映されたことは。

町長 文化財を活用したバスツアーや、身近な緑や公園を活用したイベントなど、町の政策の方向と子ども議会の提案が一致し実現した事例もある。

教育長の教育についての理念は

〈町長〉

教育は人である。やる気を刺激していくことが大切だ。

南條 新教育長の理念を伺う。

教育長 一、児童生徒の学力向上。二、郷土を愛する心を育てる。三、学校力、教師力、教師の人間力、地域力の向上。四、

人事の活性化。教育は人である。やる気を刺激していくことが大切であることを肝に銘じ職責を果たしてまいりたい。





藤咲 芙美子 議員

国保 都道府県化に伴う負担増対策は

〈町長〉被保険者の負担が急激に変化しないよう配慮

藤咲

来年度から

国保事業が都道府県化される。茨城県の資料では、一人当たり8,067円の値上げだ。4人家族だと3万2,000円の負担増である。国保制度の発足時には70%だった国庫負担金は減り続け、現在は23%にまでになり、その分の負担が被保険者におわさされている。国保には低所得者が多い。都道府県化にあたり町民の負担を軽減し、払いたくても払えない人を少なくし、短期や資格証明書

の被保険者を新たににつくらない、差し押さえを新たににつくらないよう町として努力する必要がある。

第一に、法定外繰り入れ・一般会計からの繰り入れ額を今年度の水準を維持するか増額によって町民の負担軽減を図ること。

第二に、賦課割合で赤ちゃんも働き盛りの人も均等割りが同額なのも理解できない。

第三、国保税が納められない人にたいして安易に短期保険証、資格証明書の発行をしないこと。

第四、急な失業や発病で保険税



が納められなくなつた人のための減免制度が必要ではないか。

負担が急激に変化するようなことがないよう配慮しつつ保険税の見直しを検討し

象になっている。失業による所得減少、災害等の特別な事情は減免対象になつていない。

小中学校へ空調(エアコン)配置を

〈町長〉

全国でも設置率が50%を超えており、設置を検討していきたい

藤咲

空調設備

方も、「暑いので扇風機を強くするとプリントがめくられて読めない。弱めると汗でプリントが腕に巻きつき、学習に集中できない」と切実に訴えていた。

町長

児童生徒の健康面及び学習環境改善のため設置を検討していきたい。

(エアコン)は、子どもたちの教育環境の整備だけでなく、いのち、健康にかかわる問題だ。各教室4つの扇風機だけでは子どもたちが快適に学習する環境とは言えない。気象台の発表では29℃以上の日が18日間もある。中学の卒業生に聞くと、「熱風をかき回している状態だ」と言う。あるお母さんは、「こんな蒸し暑いところでの勉強なんてかわいそう」。現場の先生

も、「暑いので扇風機を強くするとプリントがめくられて読めない。弱めると汗でプリントが腕に巻きつき、学習に集中できない」と切実に訴えていた。

健康面及び学習環境改善のため設置を検討していきたい。



ななかい保育所を認定 こども園に

〈町長〉平成31年4月に移行を考えている



ななかい保育所



かたおが 片岡 くらゆき 蔵之 議員

片岡 認定こども園との違いであるが、

園の良さは、保護者の就労の有無にかかわらず子供を預けられる、利用できる、これが一般の保育所

町営ななかい保育所を認定こども園に変える考えはあるか。

町長 平成31年4月に常北幼稚園の閉

育所は開所後相当年数が経っており、設

備・建物の老朽化が進んでいるので建物の経

進んでいると思われるが、移転・改修等を考慮し、今後検討

の考えはあるのか。していく。

町長 ななかい保育所は老朽化が進ん

育所は開所後相当年数が経っており、設

七会地区の公共用地集約の方針は

《町長》

公募で利活用を図る

片岡 七会地区に 民館、歯科診療所跡

において公共施設の集約が進んでいるが、地等の使われなくなった施設は、公募に今後の方針は、より利活用を図って

町長 七会西小学校、山びこの郷、公

校、山びこの郷、公

いきたい。



きりはら けんいち 議員
桐原 健一

木質バイオマスボイラーを ホロルの湯に導入しては

〈町長〉 バイオマス事業の普及状況等で検討

桐原 本町は、総面積の61%が森林を占めている。木質バイオマスチップ製造施設を設置し、木質バイオマスボイラーをホロルの湯に導入し、燃料消費量の削減を目指してはどうか。

町長 二酸化炭素の削減や森林の保全という観点もあり、バイオマス事業の普及状況等を見極めつつ検討して行く。

ピロリ菌検査を行ってはどうか

《町長》

来年度より実施できるように検討したい

桐原 胃がん患者の多くは、ピロリ菌感染による胃炎が原因と言われている。中学生を対象にしたピロリ菌検査を行ってはどうか。

医療費の削減にもつながる。来年度より中学生を対象にピロリ菌検査を行えるよう検討していく。

町長 次世代の感染リスクを抑える事は子育て支援としても大きな効果があり、



ピロリ菌

18歳まで医療費無料に出来ないか

《町長》

来年度からマル特拡大できるように検討

桐原 町では、中学生までの医療費助成制度を実施しているが、さらに18歳までの医療費無料化制度が出来ないか。

町長 大子町と利根町が18歳までの完全無料化を行っている。本町においても、18歳到達の年度末までマル特拡大を来年度から実施するよう検討する。

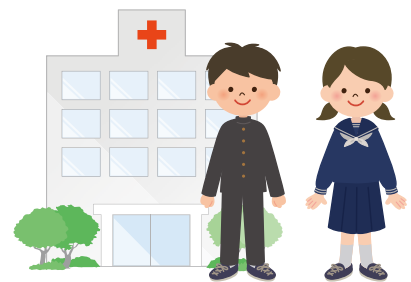
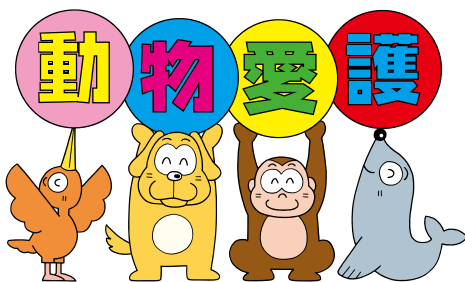
動物愛護条例を制定出来ないか

《町長》

近隣町村の動向を踏まえ検討

桐原 県内市町村でも、すでに「動物愛護条例」を制定し、独自に動物愛護行政を進めているところがある。本町でも、「動物愛護条例」を制定できないか。

町長 条例を制定した場合、保護する際の係留等の事務負担、係留場所、職員の休日出勤の対応などの問題がある。今後、近隣市町村の動向を踏まえ検討していく。



スクールバスを路線バス 利用に変更は可能か



こいぶち ひでお
鯉渚 秀雄 議員

〈町長〉スクールバスの運行費用を検討

鯉渚 スクールバスが可能か。

バス料金が30年度より現在の約1:8倍、29年度予算額では2,915万円、30年度からは約5,200万円程度になり過大な負担になる。一部地域での路線バスの利用へとの変更

町長 路線バスに、一部小学生も乗っていたり、事で、運行費用を削減できないか今後しっかりとした検討をする。

石塚開放学級を幼稚園跡に移転できないか

〈町長〉来年1年間を検討期間としたい

鯉渚 常北幼稚園

は31年3月に廃園、園舎に石塚開放学級を移転させることが出来ないか。環境が向上され、子供たちの健やかな成長への一助になる。

町長 開放学級としての利用、放課後児童クラブとしての利用も選択肢の一つと考え、来年の1年間を再利用に関する検討の1年としていきたい。



廃校舎の活用は

〈町長〉跡地利用は校舎とグラウンド一帯での利用にこだわらない

鯉渚 廃校舎の活用について、小松、古内、七会西小学校と3校が白紙の状態。借地であったり、体育館が残る等問題があり、校舎部分、体育館の部分、グラウ

町長 跡地利用に

NDの部分をつけて考える必要がある。については、校舎とグラウンド一体での利用にこだわらず、分けて考えるのも一案ではと考えている。

障害者グループホーム等の設置はできないか

〈町長〉事業者の誘致を計画している

鯉渚 障害者福祉

は、理解されているように理解されていないのが現状。障害者が自由に集える場

所の確保、グループホーム的な共有できる、共同できる生活

町長 公立のグループホームの整備というよりも、NPOや社会福祉法人などがグループホームを運営して下さるよう事業者の誘致を計画している。

の場の設置が出来ないか。



阿久津 則男 議員

町道にはみ出した樹木を町で伐採できないか

〈町長〉私有地は所有者に伐採して頂く

阿久津 町道（ビーフライン等）で枝が

はみ出て大型車がセ
ンターラインを走り
危険を感じる時があ
るが地権者に代
わり町で枝を伐
採できないか。

町長 ビーフ
ラインで町の所
有地は枝払いを
行うが、私有地
は所有者に伐採
して頂きたい。

阿久津 日陰に
なる場所は凍結
を防ぐためにも



ビーフライン（小勝地区）の様子（10月撮影）

木のもとから伐採でき
ないか。

町長 町有地の部
分の枝払いと木の伐採
は費用を試算したい。

町内国保歯科診療所に高圧滅菌器は設置してあるのか

〈町長〉滅菌処理を行い安全安心な治療をしている

阿久津 全国の歯医

者で高圧滅菌器を設
置し診療している歯
医者30%位と聞く。
沢山・七会の歯科診療
所も設置し治療してい
るが、歯科ドリルの消
毒について伺う。

町長 診療器具を洗
浄程度で使いまわし
ている歯科医院が全国で
70%近くあり、患者の六

人に一人は感染症を持っ
ているデータがある。沢
山・七会歯科ともに高圧
滅菌器を導入しており患
者ごとに交換し滅菌処理
を行い安全安心な治療
をしている。

阿久津 歯科のブラ
シドリル消毒はいつ
ごろから対応してい
たのか。

町長 開業
当初から対応
している。
阿久津 耐用
年数は。

町長 医師
の見極めにより
交換している。

阿久津 診療
所内に高圧滅菌
器の張り紙（ポ
スター）はある
のか。

町長 沢山・七会
歯科ともにポスター
等を提示してある。

阿久津 高圧滅菌器
のブラシドリル消毒の
張り紙（ポスター）を
分かりやすくドリルは
一人一人交換していま
すとPR出来ないか。

町長 張り紙は検
討する。

新築住宅への助成金を大手住宅メーカーで建てた場合も出すべきでは

〈町長〉来年度に向け検討

阿久津 町内の大工
を元請けにしていな
いと50万円の助成金
が受けられないのは、
不公平であり大手の

ホーム会社で建てた
場合でも50万円とは
言わないが、25万円
位の助成金は出すべ
きではないか。

町長 大手住宅メ
ーカーなどに注文した
場合でも不公平感を解
消できないか来年度に
向けて検討したい。

阿久津 診療
所内に高圧滅菌
器の張り紙（ポ
スター）はある
のか。

ひとりひとりの
安心と安全のために…

当医院では、オートクレーブおよび
高温オイル滅菌洗浄器等により
患者さまごとに歯科用ハンドピース等
治療器具を内部まで殺菌洗浄し、
院内感染の防止に努めております

「清潔・安全・安心」
をお約束します

埼玉県国民健康保険 七会診療所 歯科診療室長

合併協議会決定事項（合併まちづくり計画）の変更見直しについて



すぎやま きよし 議員
杉山 清

〈町長〉 道路整備・強い農業等取り組んでいく

杉山 合併特例事業として、国道123号バイパスからの町道整備、就農者と産出額対策、産業誘致策（就業人口）、子供達への教育、県内ワースト1の医師数、病床不足対策の医療機関の充実は急務では。更に、オリンピックピックホストタウン誘致を。

町長 町の幹線道路整備、強い農業として増井地区土地改良、医療体制の充実、国際交流のオリンピックホストタウン誘致にも取り組んでいく。

小中学校へのエアコン設置計画は

《町長》
年次計画し設置したい

杉山 小中学校へのエアコン設置の設計から施工までの計画を伺う。

町長 4〜5億円の工事費や電気代もかかる事から、慎重に設計から年次計画に設置したい。

被害回避のための排水路対策を

《町長》
調査検討する

杉山 ゲリラ豪雨で山手の土砂災害被害が想定される。洪水浸水想定は、皇都川流域、阿波山、坏地区、上泉。被害回避のために迂回排水路対策、避難対策で掲示板と地元案を入れたハザードマップを。（Jアラートの対応策を要望。）

町長 排水路は、国交省の許可も含め調査検討する。
総務課長 避難対策検討をする。

河川の残土等撤去を

《町長》
引き続き県へ要望する

杉山 桂川・江川の残土、立木、竹の撤去を。更に、江川の整備事業は平成12年度より休止状態であるが今後の対応は。

町長 引き続き県へ要望する。議会と執行部両輪となって要望活動を。



交互通行の那珂川大橋

橋梁の改修を

《町長》
強く県へ要望していく

杉山 那珂川大橋は、幅員が狭く大型車の交互通行不可能。完成から68年が経過し、耐用年数を過ぎている。町の大動脈であり、原子力災害時の避難路に指定されている。

根固屋橋改修は、水害対策を含め再三質問しているが、国道123号バイパスが開通すると町管理となるので早急に県と協議してもらいたい。

町長 那珂川大橋の架け替えは、県へ重点要望として出しているが、更に

要望する。根固屋橋も断面が小さく何度も水田冠水被害を出している事から、強く県要望をしていく。

空き家対策条例化が必要では

《町長》
まずは危険空き家を計画的に対応

杉山 人口減少・高齢化に伴い、町内でも空き家が目立つ。町は、300万円の予算で対応するが、空き家は都市型である事から、条例化が必要では。

町長 県内では事例が少なく、まず危険空き家を計画的に対応していく。

《その他の質問》
・執行部業務について（新旧課長の引継ぎについて）



かわらい だいすけ 議員
河原井 大介

役所の組織再編を検討してはどうか

〈町長〉 現在、煮詰まった議論はしていない

河原井 生活環境課

の設置は、急務と考えるが、住民サービスの様々なニーズに迅速に対応することが必要だと感じる。現在、窓口業務を受け持つ町民課で環境、衛生等の担当をしているが、環境センター＆衛生センターの新設準備と運営（約50億円）、不法投棄対策、盛り土関係の許可、動物保護対応、交通、防犯灯、また、苦情・要望は、昨年は221件で年々増加している現況において環境課の新設を求める。（茨城県内の自治体で環境＆衛生事務事業が独立していないのは城里町だけである）

町長 現在、煮詰まった議論はしていない。

河原井 地域戦略室

（仮称）を設けてはどうか。

*様々な専門性をもつ人材を登用し、地域の声を受け止める受け皿、事業や政策を企画、立案と渉外担当の部署の常設。企業誘致対策や、子育て支援の拡充＆移住促進対策、都市交流、教育、医療や介護の総合計画、城里町財政の分析、検証と展望等、専門家に相談しながら、また、町内外から情報を集めながら、様々な方々とも政策立案の過程で連携することは、今後の町の将来像を模索する上で非常に大事な事ではないか。

町長 平成28年4月にまちづくり戦略課を設置した。城里町議会議員が町のブレイン組織（頭脳集団）である。

地域おこし協力隊の活動状況は

〈町長〉

イベント運営や企画、都市交流や農業研修等々

河原井 地域おこし

協力隊の活動状況は。

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

談合情報があったがどういふことが

〈町長〉

町としては、何ら問題はなかったと考えている

河原井 新聞各紙で

報道された町の発注

工事入札で、道の駅

かつらのトイレ新築

工事の談合情報が、

役場に入ったとの事だ

が、どういふ事なのか。

町長 去る、8月21

日に新聞記者からの談

合情報が入った。入札

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

談合情報があったがどういふことが

〈町長〉

町としては、何ら問題はなかったと考えている

河原井 新聞各紙で

報道された町の発注

工事入札で、道の駅

かつらのトイレ新築

工事の談合情報が、

役場に入ったとの事だ

が、どういふ事なのか。

町長 去る、8月21

日に新聞記者からの談

合情報が入った。入札

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

町長 各種、イベント等で企画、運営で活動している。カフェ、映画会、古内地区の島住宅でのイベント、農業部門では、新規就農

談合情報があったがどういふことが

〈町長〉

町としては、何ら問題はなかったと考えている

河原井 新聞各紙で

報道された町の発注

工事入札で、道の駅

かつらのトイレ新築

工事の談合情報が、

役場に入ったとの事だ

が、どういふ事なのか。

町長 去る、8月21

日に新聞記者からの談

合情報が入った。入札

町長 去る、8月21日に新聞記者からの談合情報が入った。入札

町長 去る、8月21日に新聞記者からの談合情報が入った。入札

町長 去る、8月21日に新聞記者からの談合情報が入った。入札

町長 去る、8月21日に新聞記者からの談合情報が入った。入札

町長 去る、8月21日に新聞記者からの談合情報が入った。入札

町長 去る、8月21日に新聞記者からの談合情報が入った。入札



どうなった？一般質問のその後

過去に議員が行った一般質問が、その後、町政にどう活かされたのか追跡調査をした。

原子力災害対策について (平成26年12月)

緊急時防護措置準備区域（UPZ）第1次避難地計画の早急な選定を。

質問

デマンドタクシーの広域化をはかる (平成26年12月)

デマンドタクシーは好評だ。
さらに高齢化社会に向けて複数の市町村をつなぐ広域化を求めたい。

原子力災害時の避難先

本町は、栃木県・群馬県へと指定されている。

答弁

自立した県央地域を目指す

県央9市町村による定住自立圏に向けデマンド交通を含めた公共交通の運行化を検討。

現在の状況は、こうなっています

現在、栃木県内5町との協定締結を進めている。

県において、平成27年3月に「原子力災害に備えた茨城県広域避難計画」が策定されている。
この計画の中で城里町民は栃木県内5町に分散避難することになっており、現在、5町との協定を進めている。

検討の結果、路線バス「石塚・赤塚線」を運行し移動の足を確保した。

定住自立圏中心市となる水戸市と協議・検討を重ねた。
結果、「デマンドタクシーは料金が安価であるため、市町村界をまたぐ広域的な運行は、他の公共交通事業者の事業を圧迫することが考えられ、広域運行は困難である」との結論に至った。しかしながら、町外への移動の足の確保は必要と考え、水戸市と連携し新たな路線バス「石塚・赤塚線」の運行を開始した。

編集後記

秋の収穫も終わり、農家の方には一段落の事と思えます。近年の異常天候、就農者の高齢化、獣害等で農業は魅力の無い仕事となってきてしまっています。

今年から町では町おこし協力隊のメンバーが就農を目的として町内で現在、農業について見習いをしており、

実際の農業を体験して独り立ちするには大変な努力と廻りの助力が必要と思われ、

若い力で近い将来、隊員の方々が町内で活躍する時が来る姿を想い、現実の農業に私達も一生懸命取り組んで行かなければならないと思います。

これから冬に向かい、次の計画をしっかりと考えて行く事が必要ではないでしょうか。

片岡 藏之 記

議会広報委員会

- 委員長 関 誠一郎
- 副委員長 藤 美子
- 委員 阿 健一
- 桐 原 咲
- 阿 久 津
- 河 井 大
- 原 部 一
- 蔵 岡 藏

